



一般質問

松本 正勝 議員

# 佐渡観光振興は おもてなしの心で



と軽食業務を再開すると聞いている。

**【質問】** 島の表玄関である両津港周辺の案内表示板や災害時の避難経路を示す看板に、未だ旧市名や角角が逆

**【質問】** 市長は昨年来、新年「お迎えする心」「おもてなしの心」で接し、今までより一歩踏み込んだ心からの歓迎と癒しの気持ちを言葉に表すとともに、佐渡の売り物である「食物」や「伝統芸能」にまがい物でない「本物」を提供することが大切と思い、これらの「啓蒙活動」を推進すべきと思うが、その見解を問う。

**【産業観光部長】** 佐渡観光推進戦略会議のなかで「おもてなしの魅力アップ」の部会を作り推進している。

**【市長】** リーマンブラザースの破綻に伴い、世界の景気が急激に落ち込み心配はしているが、佐渡の場合、観光客の構造が良い方に変わり修学旅行の数も安定する等方向性は良い方にきていると思う。

**【質問】** 低迷する佐渡観光の振興に重要なことは、観光客は勿論、佐渡を訪れたすべてのの方々に対し、佐渡島民全体の心をついにした、

**【産業観光部長】** 「道の駅」の機能について

**【市長】** 現在も継続しているが、4月から売店

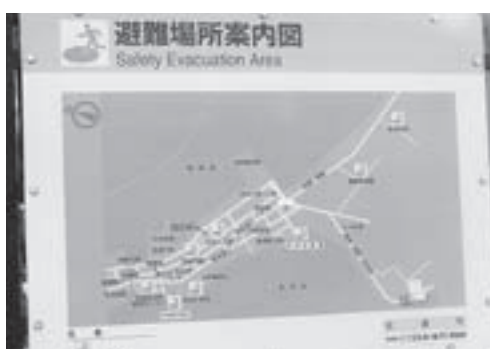
になっている不適当なものがある、早急に再点検し改善すべきではないか。

**【産業観光部長】** 関係各部署に連絡し早急に対処する。

**【質問】** 「佐渡市展」の質的向上のため、現在巡回制の開催会場の固定化を再検討すべきではないか。

**【教育長】** 昨年で会場を一巡したので、新年度は各会場の課題を精査し実行委員会ですべての方向を検討する。

が、4月から売店



方角が逆の案内図



一般質問

村川 四郎 議員

# 合併丸5年、 節目の検証が必要



台帳整理後に延期予定。オフトークはメーカーの製造中止が関係。

**【産業観光部長】** 現在、商品券の発行予定はない。企業誘致は基本計画を策定中で平成25年末を目標に国と協議中である。

**【質問】** 一島一市の選択は正しかったのか。合併責任、市民への謝罪と反省をどうするのか。合併ビジョンとは夢幻だったのか。再見直しをするのか。10年後の交付税額は大変厳しくなる。

**【企画財政部長】** 合併特例が終わって交付税が一本算定になると大変厳しいと推測する。新市建設計画の再見直しも必要かと思われる。

**【質問】** ①定額給付金の緊急経済効果をどう評価するか。公定額給付金の目的別使用を求めよ。②地元商店活性化が二つの小規模市立病院を

**【市長】** 合併評価は様々の意見があり、数字だけでは判定できず後の時代が評価する。佐渡市は地方分権の受け皿として一定の規模が必要であったし、交付税の約束と特例債の1000億円は魅力であった。今後の予測は政権与党によっても変わり、誰も正しい見方は判らないが、周辺地域から悲鳴が聞こえるので配慮する必要がある。国へはしっかりと意見を伝えていく。

**【市長】** 佐渡市は給付金額と島内消費傾向が高いので経済効果はあると期待する。部適用の形で独立性を持たせて、3年間は経営改善に努力する方針とした。指定管理、民間委託はその後の検討課題とした。

**【市長】** 両市立病院を当初は厚生連に委託するという考えもあつたが、公立病院改革プランで公営企業法の全部適用の形で独立性を持たせて、3年間は経営改善に努力する方針とした。指定管理、民間委託はその後の検討課題とした。

**【市長】** 両市立病院を当初は厚生連に委託するという考えもあつたが、公立病院改革プランで公営企業法の全部適用の形で独立性を持たせて、3年間は経営改善に努力する方針とした。指定管理、民間委託はその後の検討課題とした。

**【市長】** 両市立病院を当初は厚生連に委託するという考えもあつたが、公立病院改革プランで公営企業法の全部適用の形で独立性を持たせて、3年間は経営改善に努力する方針とした。指定管理、民間委託はその後の検討課題とした。

**【市長】** 両市立病院を当初は厚生連に委託するという考えもあつたが、公立病院改革プランで公営企業法の全部適用の形で独立性を持たせて、3年間は経営改善に努力する方針とした。指定管理、民間委託はその後の検討課題とした。

**【市長】** 両市立病院を当初は厚生連に委託するという考えもあつたが、公立病院改革プランで公営企業法の全部適用の形で独立性を持たせて、3年間は経営改善に努力する方針とした。指定管理、民間委託はその後の検討課題とした。

**【市長】** 両市立病院を当初は厚生連に委託するという考えもあつたが、公立病院改革プランで公営企業法の全部適用の形で独立性を持たせて、3年間は経営改善に努力する方針とした。指定管理、民間委託はその後の検討課題とした。

**【市長】** 両市立病院を当初は厚生連に委託するという考えもあつたが、公立病院改革プランで公営企業法の全部適用の形で独立性を持たせて、3年間は経営改善に努力する方針とした。指定管理、民間委託はその後の検討課題とした。



一般質問

加賀 博昭 議員

これが不起訴なら  
公職選挙法違反は蔓延する



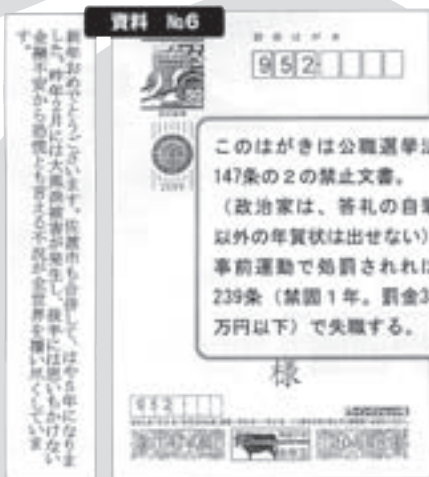
は公職選挙法第147条の2で年賀の挨拶等は禁じられていますが、不心得者が資料No.6の年賀状を出している。市民も議員も公職選挙法を守り、違法行為は自分達で

【質問】この議場にいる一人一人の「会議録」を証拠として、選挙後に告発人は、検察審査会に審査を申し立てたが、これだけの証拠を無視した。2000人を超える。方々から戴いた清き一票は、一生忘れません。今後、一層のご指導ご鞭撻をお願いします」と書いた文書を845通郵送したことが判明。議員本人が平成20年5月8日の佐渡市議会各派代表者会議でその事実を説明

【市長】選挙で選ばれた人間として十分気をつけなければならぬ。自らも反省するところである。



（検察庁の「不起訴」処分通知書）



（「新年おめでとう」が違反になる）



一般質問

浜田 正敏 議員

島内製造食料品の消費を10%アップしよう



産業観光部長 現在は行っていないが、今後林業関係者と一緒にやってみたい。【質問】市発注事業の木造建築物について、佐渡市の木に指定されている「あてび」を主

【質問】武家の商法というのが市役所に商いは解らない。伝統と特色を活かして地味で目立たないが、市民に愛され、本土の企業を相手に強かに戦っている地場産業の育成は市民の理解で、成果を上げる施策であることを理解されたい。菓子・パン・味噌・醤油・豆腐・野菜果実加工・水産加工品など現在、35億9000万円の売上げがあること食料品製造業を忘れてはならない。島内の消費を10%アップすれば、約8億5000万円の市場拡大になる。食料品ゆえに不況に強く企業誘致に相当する。島内産牛乳の売上げが10%アップすれば、島外出荷はなくなる。市は市民になぜアピールをしない。島内消費動向のデータは本当にならないのか。

【市長】県に問い合わせたが、公表されていないので現状ではない。基礎データは必要なので今後、聞き取り調査などを考えたい。商業統計で島内の小売業がおよそ84億9000万円といわれる。伝統的製法の伝授やこだわりの商品としての付加価値を付けていると考える。販売拡大のアンテナショップを今年も行いたい。

【質問】きのこ椎茸栽培支援事業は、単に従来の予算の減額である。かつては、林業事務所・J.A.森林組合・町として生産者の組合で、一番のネックであるホダ木の斡旋を行っていたが、今はない。情報提供や斡旋をしないのか。弱い。

【市長】確かに、地産地消や政策的なものを、広報がきつちりメディアにリリースするなど市民に知ってもらう面が弱い。

【産業観光部長】県に問い合わせたが、公表されていないので現状ではない。基礎データは必要なので今後、聞き取り調査などを考えたい。商業統計で島内の小売業がおよそ84億9000万円といわれる。伝統的製法の伝授やこだわりの商品としての付加価値を付けていると考える。販売拡大のアンテナショップを今年も行いたい。

**地産地消推進の小売認定**

新潟市は、二十五日、市内の農水産物を積極的に販売する小売店を「地産地消推進店」として認定する。発表された各店舗には、写真と「地産地消推進の店」の認定書が送付された。認定期間は三年間で、期間が切れる際は更新することである。

新潟市、まず49店舗のぼりを貸与

出すほか、市内の食料に関するパンフレットを配布する。市のホームページや広報紙でも紹介する。認定を受けるには、地産地消の商品と反別である市内の長尺百五十センチ以上、短尺六十センチ以上の商品を、認定期間中に、地産地消の取扱いを促すことで、消費者の地産地消の拡大につなげることを目指す。まず農産物直売所やスーパー





一般質問

中村 剛一 議員

# 戸別所得補償の導入が必要だ



ジはよい考えた。

**【質問】** 「緑提灯」は店単位だが、食品売り場でも緑ラベル（緑の値札）をつけて島外商品と差別化する方法が考えられる。

## 生産調整について

**【質問】** 米の生産調整なくして価格を維持することはできない。石破農水大臣の「選択的生産調整の実施」発言をどう考えるか。

**【市長】** 大臣の発言については今後とも注視したい。いま以上に減反面積が増えれば取り組みが困難になる。

**【質問】** 現在の生産調整は強制か、任意か。

**【課長】** 生産者団体が自主的に取り組むことになっており強制ではない。

## 米の販売戦略について

**【質問】** 佐渡産コシヒカリの販売不振が続いている。この問題の底辺に系統委託販売に偏った販売があるのでないか。「買取販売」を導入し、販売力を強化することが必要だ。

**【市長】** 議員の言うとおり委託販売だけでよいのか問題がある。販売力強化のために支援したい。

**【質問】** 売れ残りが減反面積と連動している現状では、価格も重要だが売り抜くことが最も重要だ。販売不振のコシヒカリに対して、「こしいぶき」が不足している。転換を支援すべきだ。

**【市長】** 生産調整についても配慮し、コシヒカリの出回りを少なくすることが重要である。

## 地産地消について

**【質問】** 地産地消の推進には「フードマイレージ」や「緑提灯」の考え方は重要だ。またこの取り組みは、公共施設に限らず島内一般市民を中心に推すべきだ。

**【市長】** CO<sub>2</sub>の発生を防ぐためにも、フードマイレージ



## 戸別所得補償について

**【質問】** 農家に対する「戸別所得補償制度」については日本でも導入が必要だと考えるが。

**【市長】** 既にヨーロッパ等では十分な効果を発揮している。導入を推進するべく機会を見つけて訴えていきたい。



一般質問

廣瀬 擁 議員

# 大型店出店に情報開示なし



**【質問】** 大型店ドラッグマックスの出店申請が出されたが、情報開示や行政指導はどのようにしたか。

**【産業観光部長】** 地元説明会は設置者が行うもので2月28日に実施、3人の職員が出席、5月20日までに各関係者の意見をまとめて県に提出。情報開示は別段しなかった。

**【質問】** このような大切な情報は商工会を通して知らせるべきであると考えが周辺地域への環境変化や道路アクセス面での対応は。

**【産業観光部長】** 騒音レベルの

予測調査や渋滞予防の駐車場の設計計画は、県と警察とで協議済みと聞く。

**【質問】** 行政指導のない出店が野放しでは、既存店への影響が大なるものになる。今後、既存店の法人税等にも影響が出るが、税収の状況はどうか。

**【市民環境部長】** 平成16年度5億2345万円、平成19年度は3億8320万円である。

**【質問】** 税収の落ち込みが激しいが、商工課に振興プランの策定は。

**【財政課長】** 予算査定時にはそのように言っている。2億7600万円程多く商工振興費を盛っている。

**【質問】** 公立病院改革プランの中には、看護師10人程度の採用が必要条件だが。

**【市長】** 公営企業法の全部適用で、今後は即座に採用で

きる体制が整った。家庭に入った看護師は50人程度島内にはいるが、長い間医療現場に戻っていないと、日々刻々と進んでいる医療技術に追いついていけない。研修等について看護学校の協力を求めてやっていけたらと考えている。

**【質問】** 行政センターに特化される窓口対応は。

**【市長】** 新年度組織体制に対応するため、本庁・支所の窓口対応を対象にした研修を実施。混雑が予想される窓口を円滑な対応ができるようにしたい。

**【質問】** 人事考課制度が公平に機能しているか。

**【市長】** 厳しく能力を判定できるように考えている。総務部長に頑張ってもらい、評価による能力差を確定し、且つ異動や配置に充実した仕組みを導入していきたい。永遠の課題であるが、良く頑張ってくれている職員もたくさんいる。その人達の正しい人事配置を心がけていきたい。



渋滞が予想される出店付近の国道

一般質問

田中 文夫 議員

暗澹たる前途に  
光を



あるが、予定している市発注事業があるのか。

**産業観光部長** 畑野地区に市営住宅2棟6戸、白雲台のログハウス、真野小学校の腰板、新穂小学校の外壁を予定している。

**質問** 施政方針には、佐渡市の宝物として「エコアイルランド」と「歴史・伝統文化」をあげている。では、「二つの宝物」を活かした産業振興策に配分した金額と予算に占める割合、投資効果あるいは経済効果をどの程度見込んでいるかを問う。

**市長** トキをシンボルに美しい島づくりをしようという理念の下、特に環境と経済のリンクージュつまり環境が市民の所得につながるという仕組みづくりを進めたい。たとえば、認証米効果は2億円、将来の作付け面積の増加に資す意味もある。

**質問** 予算は一般会計408億円、特別会計221億円の合計629億円となっているが、内訳を示せ。経常収支比率は何%かを明らかにせよ。

**市長** 林業振興策として、島内産材全量使用を目指す

**質問** 188億円、割合は46.1%、特別会計等への繰出金は46億円、11.3%。経常収支比率は19年度決算で91%（健全指数は70〜75%）、重点事業の予算額は7億7000万円となっている。

**質問** トキとの共生事業の全体計画とその総事業費、事業の進捗度を示せ。

**市長** 県の主導になるが、2000mの拡張に加えて航空羽田直行便だけでは大赤字になる。別途航路の開拓も検討しているようだ。

**市長** 国が作成した環境再生ビジョンに基づき、27年を目標に佐渡に60羽のトキを定着させることを目標に佐渡市トキ野生復帰実行計画を立てている。17年度から10年間普及啓発に3億8000万円、進捗度は50%、生息環境再生に5億2000万円、60%、地域振興には3億1000万円、40%、環境政策に3億4000万円、70%となっている。

**質問** 林業振興策として、島内産材全量使用を目指す

一般質問

本間 千佳子 議員

林業振興こそ  
佐渡のカンフル剤



ち人工林が125haで植栽管理をしている。残りは雑木林なので管理を入れていない。

**質問** アメリカ発の大不況は世界を被い日本経済を、そして佐渡にも深刻な打撃を与えている。景気は経験したことのない規模とスピードで失速を続け、雇用生活の現場を直視した分野に資金を投入する時と考えるが、佐渡市にとっての特効薬は何か。山林は荒廃し、竹林は密林化している。森林、竹林振興整備が必要と考える。受け皿となる林業団体は、森林組合などの構成団体を持っているが、国県の補助が70%しかなく、個人負担が30%のため整備事業が進まない現状である。市の予算投入で個人負担の軽減を図る考えを問う。

**質問** アメリカ発の大不況は世界を被い日本経済を、そして佐渡にも深刻な打撃を与えている。景気は経験したことのない規模とスピードで失速を続け、雇用生活の現場を直視した分野に資金を投入する時と考えるが、佐渡市にとっての特効薬は何か。山林は荒廃し、竹林は密林化している。森林、竹林振興整備が必要と考える。受け皿となる林業団体は、森林組合などの構成団体を持っているが、国県の補助が70%しかなく、個人負担が30%のため整備事業が進まない現状である。市の予算投入で個人負担の軽減を図る考えを問う。

**質問** 市有林の維持管理は、どの様になっているか。

**市長** 環境と産業経済は一緒でないとい市民の共感が得られない。

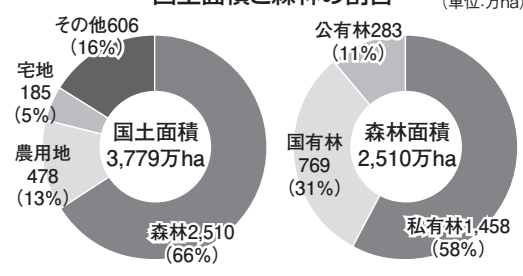
**質問** 市有林の維持管理は、どの様になっているか。

**市長** 環境と産業経済は一緒でないとい市民の共感が得られない。

**質問** 市有林の維持管理は、どの様になっているか。

**市長** 環境と産業経済は一緒でないとい市民の共感が得られない。

国土面積と森林の割合 (単位:万ha)



資料 国土交通省「平成19年度版 土地利用に関する年次報告」、林野庁業務資料